

一昨年・昨  
年と、山手コミ  
ュニティーセン  
ターで開催さ  
れた、日本YM  
CA同盟主催の  
「ウクライナ避  
難者支援クリ  
スマス」の演劇  
公演に協力を  
しました。初  
年度、人形劇  
団「ポポロ」  
の演目「ウク  
ライナ民話」







# VIVISTOP WAKU VILLE

## 子どもたちの サードプレイス始動

高尾の森わくわくビレッジ



自分で組み立てたロボットを動かしてみる



高尾の森わくわくビレッジに、子どもたちの新しい居場所「VIVISTOP WAKU VILE」(ヴィヴィストップわくわくビレッジ、以下VIVISTOP)がオープンしました。

VIVISTOPは、子どもたちの「やってみたい」を、自分の手で形にすることが叶う場所。クリエイティブワールドです。大人が決めたことをそのまま行うのではなく、子ども自身の好奇心を出発点にして、側でス

高尾の森わくわくビレッジに、子どもたちの新しい居場所「VIVISTOP WAKU VILE」(ヴィヴィストップわくわくビレッジ、以下VIVISTOP)がオープンしました。

VIVISTOPは、子どもたちの「やってみたい」を、自分の手で形にすることが叶う場所。クリエイティブワールドです。大人が決めたことをそのまま行うのではなく、子ども自身の好奇心を出発点にして、側でス

# 水の事故から「いのち」を守る

## ウォーターセーフティープログラム

1978年9月発行の機関紙に、「第二回水上安全講習会を実施した」との記録が残されています。YMCAは長年にわたり、水の楽しさとともに危険から身を守る知識や技術を伝え、水の事故をなくするための取り組みを続けてきました。子どもたちが水と共存しながら、夏を楽しむ、安全に過ごせるようにとの願いは今も受け継がれ、今年も水上安全教育が行われます。

子どもたちを水の事故の身を守るための知識や技術を日々のレッスンの中で継続して伝え、子どもたち一人ひとりの「いのちを守り育む」ことを大切にしています。

全国のYMCAでは、夏キャンペーンの初日(6月1日)を「ウォーターセーフティーデー」と定め、水辺での事故防止と、いのちを守るための啓発活動に取り組んでいます。

さらにYMCAのアクティビックプログラムでは、泳力の向上だけでなく、水辺の事故から自分



服を着たまま水に入る体験

園・小学校へのウォーターセーフティーハンドブックの無料配布、地域の安全イベントなどを行っています。着衣のまま水に入る体験を通して、「あわてず浮いて助けを待つ」ことや、水辺の危険に気づく力を育んでいます。これから水辺で過ごす機会が増える季節を迎えます。

子どもたちの大切ないのちを守るために、この機会にぜひ水の安全について一緒に考えてみませんか。

キャンペーン期間中は、親子で参加できる水上安全イベントも開催します。ぜひお気軽にご参加ください。

(山手ウエルネス AD 安保伸江)

### 親子で学ぶ着衣泳体験

- ウエルネス東陽町  
日時：6月21日(日)  
①10:00~12:00 ②13:30~15:30
- 山手コミュニティセンター  
日時：6月21日(日)  
①10:00~12:00 ②13:30~15:30
- ウエルネスガーデン品川御殿山  
日時：6月28日(日)  
①9:30~11:30 ②13:30~15:30

ご参加の方には、「ウォーターセーフティーハンドブック」をプレゼント



### ヤングケアラーを支える

自分らしい時間を取り戻せるように

3月28日に高尾の森わくわくビレッジで、ヤングケアラー支援プログラムを実施し、小学生から大学生世代まで7人が参加しました。ダッチオーブンを使ったカレー作りや野外レクリエーションなどのひとときを楽しみました。

このプログラムは、2025年3月に港区からヤングケアラー支援事業として依頼され、東京YMCAで初めての「ヤングケアラー支援プログラム」として、一年をかけて企画・準備を重ねてきた取り組みです。

プログラムの当日、初めての火起こしや薪割り、調理に目を輝かせながら夢中で取り組む姿が印象的でした。支援者からも「子どもたちの普段とは違う表情が見られた」「思っていた以上に積極的に活動していた」との声があり、参加者一人ひとりが自分らしく過ごせる時間となったように思います。

この事業を通して、安心できる人間関係や日常から少し離れた体験の大切さを改めて実感しました。今後も関係機関と連携しながら、継続的な居場所づくりと支援の充実に取り組みしていきます。

(多文化共生スペース▽さんかく) MD 江尻明子

### 録音図書をつくって15年

音訳ボランティア「シジュウカラ」

「音訳」という言葉を聞いたことがありますか？

音訳は文字による読書が困難な方(目の不自由な方など)の目の代わり文字を音声化します。文字だけでなく挿絵や写真・図表などの情報も音声で説明するところが音訳とは異なります。

音訳ボランティア「シジュウカラ」は、西東京コミュニケーションセンターの会員活動として2010年より活動を開始し、現在は15人のメンバーで特別支援学校に納品する

この3月には、都立久我山青光学園(世田谷区/特別支援学校)に録音図書CDをお届けしました。

久我山青光学園は視覚障がいや知的障がいの児童から中学生まで約420人が在籍し、担当の先生や司書の先生から「これまで納品された録音図書は授業でも活用され、児童や生徒の皆さんのからも喜ばれていた」とのお話をいただきました。

また幼児向けには、面白い内容やオノマトペなど興味を引くもので読書の楽しみを知ってもらいたいことや、児童には、教科書(国語)の副読本に録音図書の希望があることなども伺うことができました。

こうして自分たちが手がけた「録音図書」が実際に活用されているのを目の当たりにすると、この活動が子どもたちの役に立っていることがよくわかり、今



学校に録音図書を届ける(左から三人目が中野さん)

### 元契約講師の逮捕に関するご報告とお詫び ならびに再発防止委員会の設置について

公益財団法人東京YMCA  
代表理事 星野太郎

当法人の元契約講師が、発達障がい者向けプログラムの参加者に対する準強制わいせつの容疑で逮捕されました。被害に遭われた方の尊厳を深く傷つける、決してあってはならない事案を引き起こしたこと、被害に遭われた方及びご家族の方に心よりお詫び申し上げます。

また、東京YMCAの事業に参加する方々の安心安全を揺るがす事態を招いたこと、そして、協働者である行政諸機関、企業や関連団体、支援者である会員やボランティアの皆様にご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

当法人は本事案を極めて重大なものと受け止め、事案発生の原因を調査するとともに、再発防止策を速やかに検討・実施するため、「再発防止委員会」を設置することを決定いたしました。あわせて、委員会の独立性・専門性を確保する観点から、東京弁護士会に対し、委員長となる弁護士の推薦を依頼しました。現在、推薦を受けた委員長に加え、発達障がい者向け教育の分野に知見を有する専門家を含む3名体制での委員会組成に向け、準備を進めております。

当法人では既に、職員や講師が利用者と原則として一対一にならない面談体制の導入や、防犯カメラ増設などの対応を実施しております。今後は、再発防止委員会による検証を踏まえ、運営体制や安全管理体制を見直し、二度とこのような事をおこさないためにさらなる再発防止の徹底に努めてまいります。

皆様には、多大なご心配とご迷惑をおかけしておりますこと、重ねて深くお詫び申し上げます。



## INFORMATION

## ■早天祈祷会(7月)■

会員による、聖書に基づくメッセージの後、皆で祈り讃美歌を歌います。クリスチャンでない方もお気軽にどうぞ。

日 時：2026年7月1日(水)  
7:00~8:00

奨励者：榊原正人氏

(東京YMCA理事)

会 場：山手センター／オンライン

問合せ：会員部(03-6278-9071)

## ■早天祈祷会(8月)■

日 時：2026年8月3日(月)  
7:00~8:00

奨励者：峰 毅氏

(会員部運営委員・東京多摩  
スマイルワイズメンズクラブ)

会 場：山手センター／オンライン

問合せ：会員部(03-6278-9071)

## ■Big Day Out■

日本にいながらアメリカ人高校生と  
「1日留学」体験を！

英語と日本語でアクティビティやス  
ポーツなど異文化交流をします。

日 時：2026年7月11日(土)  
7月12日(日)、7月18日(土)  
いずれも10:00~16:00

対 象：中学生~高校生

定 員：各日40人

費 用：8,000円/日

会 場：東陽町センター

問合せ：東陽町語学教育センター  
(03-3615-5567)



## ●●● 会員のご案内 ●●●

「会員」とは、東京YMCAの主旨に賛同し、  
会費によって活動を支援くださる方のこと  
です。YMCAは、青少年の健全な  
成長をサポートし、地域社会に奉  
仕し、公正で平和な世界をつくる  
ために、より多くの会員と共に活  
動していけることを願っています。



詳細はこちら

## 第40回インターナショナル・チャリティーラン

障がいのある子どもたちを支援し、「障  
がい」への社会的な理解と関心を高め  
る駅伝大会「インターナショナル・チ  
ャリティーラン」を開催します。今年  
は第40回を記念して、全国のYMCAで  
同時にオンラインウォーキングも開  
催。それぞれの方法で楽しく社会貢献  
ができるチャリティーイベントです。  
益金はYMCAが主催する障がい児キャ  
ンプなどに用います。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。



## 参加チーム募集

【日にち】2026年9月26日(土)

【時 間】10:00~14:00

【場 所】都立木場公園内特設コース

【参加費】1チーム 10万円

【競技ルール】約1.3kmのコースを1人1周、1チーム6人で6周します。

『オンラインウォーキング』(全国YMCA同時開催)11月下旬~12月上旬(約15日間)

『こどもラン』(1.3kmを走ります)

詳細は決まり次第、オフィシャルサイトに掲載します。



## ボランティア募集

コースの誘導や沿道の整理など

東京YMCAメルマガ  
登録募集中

東京YMCAのプ  
ログラムやボラン  
ティアなどの情報をお  
届けします。月1~2  
回の不定期配信。登録はこちら



## 東京YMCA公式SNS

Instagram

x (旧Twitter)

Facebook



<https://www.instagram.com/tokyoymca/>

[https://x.com/Tokyo\\_YMCA](https://x.com/Tokyo_YMCA)

<https://www.facebook.com/tokyoymca>

## YMCA子ども未来応援サポーター 募集中

子どもたちの成長と未来を応援しませんか。

東京YMCAでは、「だ  
れもが安心して過ごせる  
居場所」や「仲間との  
出会いや過ごす時間」  
「自然と触れ合う機会」  
を届けます。  
子どもたちに豊かな体  
験と成長の機会を作る  
応援をお願いします。



ご寄付は「経済的な理由で参加が難しい子ども」  
「外国にルーツのある子ども」  
「発達障がいのある子ども」  
などへの支援に活用されます。



話も自然と弾みます。途  
中、川沿いにある「二ヶ  
領せせらぎ館」に立ち寄  
り、多摩川のいろいろな  
「二ヶ領用水など、この  
地について触れる機会も  
ありました。

その後、多摩川沿いか  
ら少し外れ「二ヶ領用水  
路」に沿ってベタベタ。  
二ヶ領用水は農業用水と  
して多摩川から水を引い  
て造られ、かつてはこの  
地域の農業を支えていた  
そう、桜の名所として  
も知られています。ゆっ  
くりのんびりと、地域の  
ことを学びながら歩く  
「ベタベタの会」。この  
日は約11キロメートル、  
1万2000歩になりま  
した。仲間とわいわい歩  
き、のんびりと街並みの  
散策が満喫できます。  
次回は11月ごろの予定  
です。(会員部 聞き手 広報室)

## 会員活動で心も体もリフレッシュ

東京YMCAの理念に基づき、ボランティア精神  
を大切にしながら、会員と職員が協力し、年間  
を通してさまざまなプログラムを行っています。

## チャリティーゴルフ大会

プレーを楽しんで  
社会貢献活動を

今年は、前日の大雨で  
心配もありましたが、天  
候もよく整備の行き届い  
たコースで、気持ちよく  
プレーを楽しんでいま  
す。

今年、前日の大雨で  
心配もありましたが、天  
候もよく整備の行き届い  
たコースで、気持ちよく  
プレーを楽しんでいま  
す。

委員会が運営を担い、4  
月28日に「第35回チャリ  
ティーゴルフ大会」をP  
GM総成ゴルフクラブ  
(千葉県成田市)で開催  
し、65人が参加しました。  
1990年から始まっ  
たこのプログラムは、不  
登校や障がいのある子ど  
もたちのほか、近年はウ  
クライナの子どもたちへ  
の支援も目的としていま  
と、参加する楽



しみとして、お土産に成  
田市の産地直送野菜など  
も用意し、好評を得てい  
ます。

また今大会の趣旨に合  
わせフレンドシップフンド  
とウクライナの子どもた  
ちのために、チャリティ  
ーホールを設けるなどの  
工夫もしました。

「ゴルフを楽しみなが

## 春のベタベタの会

新緑の多摩川  
周辺をぐるり

会員活動プログラム  
「ベタベタの会」が4月  
29日に行なわれました。  
(22回目)。この活動は  
2013年、当  
時の西東京コミ  
ュニティーセンタ  
ーで会員サポー  
トチームが企画  
し、「健康増進  
・地域を知る・  
YMCA中心の  
新たな仲間づく  
り」を目的に国  
立周辺を「ベタ  
ベタ」と歩くプ

ログラムです。  
今回はいつもの西東京  
大会趣旨へのご理解と賛  
同をいただき、多くの皆  
さんへのお支えに感謝申  
し上げます。  
(会員部 聞き手 広報室)

藤子不二雄さんの街で  
有名な登戸駅から数分  
で多摩川沿いへ。広くて大  
きな川べりで、心地の良  
い風を感じながら歩み  
を進めます。『多摩川の総  
距離は?』など恒例の「ク  
イズに草木や野鳥を観察  
しながら参加者同士の会